

彫刻

「自然」と「素材」と「自分」。
新しい表現はいつもそのなかから見つかる。

無限に広がりを見せる
今日の彫刻表現。
たっぷりと時間をかけ
「自然」「素材」「自分」と向き合い
制作に取り組むことで
その可能性を掘り下げ、見つけます。
明日の彫刻を切り拓くために。



「自然」を見つめ「素材」と語り「私のかたち」を求めて

現在、彫刻という表現の形態や解釈は多岐にわたり、限りなく可能性を広げています。彫刻専攻では、自然観察を通して形態の原理を学び追求することや、素材に触れその可能性を最大限に引き出すことを表現の原点として発展させていきます。自然を見つめ、素材と語り、時代を超えていく「私のかたち」を一緒に探しましょう。

1年次

1年次から2年次前期までは基本的な彫刻素材を通した実習により、造形表現の基礎と各種の技法を体得します。

彫刻(一)Ⅰ・Ⅱ
自然観察／木彫実習／石彫実習／塑造実習

基礎科目
デザイン演習／映像メディア演習／絵画演習／美術解剖学・日本美術史Ⅰ・Ⅱ／東洋美術史Ⅰ・Ⅱ／西洋美術史Ⅰ



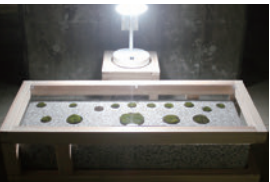
自然観察



木彫実習



石彫実習



塑造実習



卒業後の進路・活躍

彫刻家、造形作家、小学・中学・高校・大学教員、青山学院大学、金星星稜大学、京都教育大学、東海大学、秋田公立美術大学、大阪成蹊短期大学、明星大学、愛知県立旭丘高校美術科、金沢市民芸術村、石川県立美術館、礒山美術館、金沢21世紀美術館、金沢森林組合、四季(株)、(株)共同通信社、(株)金沢舞台、劇団俳優座舞台美術、上越クリスタルガラス(株)、スズキ(株)、(株)本田技術研究所、井波彫刻・野村、(株)ウイン・ディー、(株)俄、(株)日産自動車、(株)セガ、(株)東京スタジオ、(株)コトブキワークス、(株)瑠璃光、(株)桑山、(株)北陸園芸、(株)道具、(株)イズム、(株)カブコン、(株)ピア21、(株)ダヴィンチ、(株)杉田石材、横浜美術大学、北海道教育大学、京都市立銅駝美術工芸高等学校【他大学等進学先】愛知県立芸術大学、沖縄県立芸術大学、京都市立芸術大学、多治見市陶磁器意匠研究所、多摩美術大学、筑波大学、東京藝術大学、富山ガラス造形研究所、広島市立大学【受賞・発表】各団体展出品、現代日本彫刻展等コンペ出品

2年次

2年次後期は、造形理論を深化させながら自己表現の可能性を探ります。

彫刻(二)Ⅰ・Ⅱ
金属彫刻実習／複合メディア実習

選択課題：
塑造(人体)／塑造(クレークワーク)／石彫／木彫／金属彫刻／複合メディア

基礎科目
工芸演習／絵画演習／美学／西洋美術史Ⅱ／色彩論／近代美術史

彫刻論Ⅰ



金属彫刻実習



複合表現実習



塑造(人体)



塑造(クレークワーク)



石彫



木彫



金属彫刻



複合メディア

宮永愛子先生による学生指導



岩間弘先生による彫刻論



彫刻祭

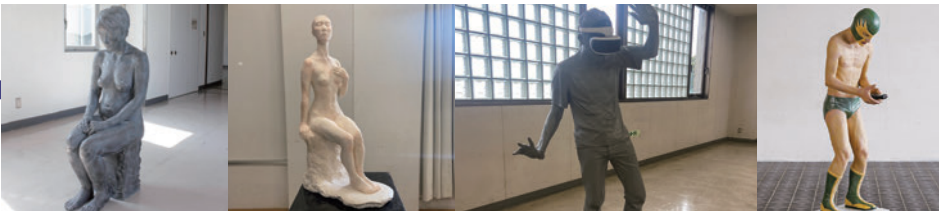


選択制による表現・素材別制作演習

3、4年次は素材や表現別に、またはそれらを横断しながら、個人のテーマ、内容を掘り下げ作品の完成を目指します。

彫刻(三)Ⅰ・Ⅱ 彫刻論Ⅱ 彫刻史特講 基礎科目 彫刻(四)Ⅰ・Ⅱ
コンピュータグラフィックス 卒業制作

塑造(人体)



塑造(クレークワーク)



木彫



石彫



金属彫刻



複合メディア





平穏についてⅢ
二宮 海 ケヤキ H83.5×W260×D60cm



この星の欠片、海の蓋をあけること
岡田 真由美 プラスチックの漂着物、アルミ製の空き缶、アルミ製の蓋、インク 可変



痕跡は形となる
川口 貴一 鉄、木 H260×W300×D300cm



保証された信頼
岩永 千聖 ベンチ、標柱、同意の声 可変